



九州大学演習林創立百周年記念行事を開催

概要

九州大学農学部附属演習林は、平成 24 年 12 月 11 日（火）に病院キャンパスの医学部百年講堂において演習林創立百周年記念行事を開催します。

記念講演会においては、本演習林が大正元年（1912 年）に設置されてから現在までの歩みについての講演、演習林を利用した研究のポスター展示を行うとともに、学外から講師を招いて基調講演・パネルディスカッションを行います。

また、演習林が現在所在する北海道足寄郡足寄町、宮崎県東臼杵郡椎葉村、福岡県糟屋郡篠栗町、同久山町並びに森林林業機関や大学・研究所等の関係者を招いて記念式典・祝賀会を行います。

九州大学演習林は、大正元年（1912 年）に朝鮮演習林が設置されたことに始まり、大正 2 年（1913 年）に台湾演習林、大正 3 年（1914 年）に樺太演習林が設置され、教育研究の場として利用整備していくとともに、大学の経済基盤を支えるための財産林として管理するという両面を持ちながら推移してきました。

大正 11 年（1922 年）に九州大学農学部附属演習林に改組され、林業に関する学問分野（林学）のための教育研究を実施することとなり、同年、福岡市内に早良演習林（現早良実習場）、篠栗町・久山町に糟屋演習林（現福岡演習林）が設置されました。昭和 14 年（1939 年）には宮崎県東臼杵郡椎葉村に宮崎演習林が設置され、戦後、国外の演習林を返還してからは、北方の冷温帯～亜寒帯の森林フィールドを補完するために、昭和 24 年（1949 年）に北海道足寄郡足寄町に北海道演習林が設置されました。近年は、森林フィールドの「大型野外実験施設」として、九州大学のみならず国内外の大学・研究機関や地域住民等に利用を拡大し、森林・林業・生態・環境等に関する幅広い実践型の教育研究を展開しています。

100 年の節目に本演習林が歩いて来た歴史を再確認し、新たな 100 年に向けて歩み始めることを目的として創立百周年記念行事を開催します。

■記念行事

1. 記念式典等

日時 平成 24 年 12 月 11 日(火) 午前 10 時～

場所 九州大学医学部百年講堂（福岡市東区馬出 3-1-1 九州大学病院キャンパス）

(1) 記念講演会

九州大学演習林百年の歩み 午前 10 時～午前 12 時
(森林監守者表彰)

研究発表会 午後 1 時～午後 2 時

基調講演・パネルディスカッション 午後 2 時～午後 4 時 30 分

【講演者及びテーマ】

平野秀樹氏（公益財団法人 東京財団 上席研究員）

『グローバル化と日本の森林の未来—林地の外資買収が示唆するもの—』

丸谷知己氏（北海道大学大学院農学研究院 副研究院長）

『「大型野外実験施設」としての地方演習林の未来』

【パネルディスカッション】

コーディネーター 大槻 恭一（九州大学農学部附属演習林研究部長）

パネリスト 平野 秀樹（公益財団法人 東京財団 上席研究員）

丸谷 知己（北海道大学大学院農学研究院 副研究院長）

柴田 昌三 (全国大学演習林協議会 会長)
文 炫植 (慶尚大学校 (韓国) 学術林長)
金 南勳 (江原大学校 (韓国) 山林環境科学大学 学長 (学術林長))
吉田 茂二郎 (九州大学農学部附属演習林長)

(2) 記念式典 午後 5 時～午後 5 時 30 分

(3) 祝賀会 午後 5 時 40 分～午後 7 時 30 分

2. その他の記念事業

- (1) 記念植樹 (平成 24 年 4 月に実施済み)
- (2) 百年史出版 (今後発行予定)
- (3) データベース整備・電子写真アーカイブ作成

3. 九州大学農学部附属演習林 Web サイト

<http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/index.php>

【お問い合わせ】

農学部農場・演習林事務室長 永島 洋子

電話：092-948-3106

FAX：092-948-3127

Mail：nexhosa@jimukyushu-u.ac.jp